

# ふくいっ子

福井県子連だより 第30号 令和4年8月



太陽のように  
温かい心を持ち  
地域で明るく輝き  
家族の絆を深める子

編集・発行

一般社団法人 福井県子ども会育成連合会  
〒918-8135 福井県福井市下六条町14-1「福井県生活学習館内」  
TEL (0776)41-3908 FAX (0776)41-3916  
ホームページ <http://www.kodomo-kai.or.jp/fukui/>



敦賀市リーダー研修



ジュニアリーダー育成指導者、  
ユースリーダー 合同研修会



鯖江市ジュニア  
リーダー例会



丸岡町チャレンジ  
ランキング大会



春江町チャレンジ  
ランキング大会



あわら市KYT研修



安全啓発初級指導者  
養成講習会



小浜市子連研修会





ちが育つことには変わりはありません。そして子ども会は、子どもたちにとってまた地域の人たちにとって、ほかには代えがたい大事な居場所であることにも変わりはありません。

私たちはその思いをしっかりと持ち、子どもたちが安心して、笑顔で子ども会活動に参加できるように、育成者・指導者・地域の方々と一緒に、工夫をしながら進んでいきたいと思っています。福井県子ども会育成連合会は未来を担うふくいっ子の育成をめざし、支援を惜しまず県内市町子ども会と共に進んでいきたいと思っています。



会長 井上満枝

一般社団法人 福井県子ども会育成連合会

地域の中で子どもたちは育つ

子ども会は地域の居場所



子ども会活動は、体験活動など人と人とのふれあいを重視する活動を多く行っています。コロナ禍の影響の中では活動が困難でしたが感染対策の正しい知識を得て、個々の感染対策が浸透し、活動再開が可能になってきました。社会が大きく変化しても地域の中で子ども



## 青少年地域活動奨励賞を受賞して

小浜市 中村圭輔

私は中学1年生の春から小浜市ジュニアリーダーズクラブで多くの体験をさせて頂きました。現在は高校を卒業、社会人として分からないこともあります。そんな私の抱負はこれまでの経験を活かし、立派な社会人になることです。私の先輩や指導者の方々には多くのことをとても優しく教えてくださいました。今は活動に参加できていませんが、子ども会活動は続けていきたいと考えています。ジュニアリーダーズクラブで学んだことで役に立たなかったことは一つもなく、全てが糧になっていると思います。まだまだ未熟者ではありますが、これからも多くのことを学び成長したいと思っています。



## 感謝状をいただいて

前会長 山崎暢子

私の方こそ、子ども会に「ありがとう」と言わせてください。

県外出身の私にとって、ママ友や職場の同僚以外で、こんなに長く深く付き合える仲間と出会えたのは、子ども会のお陰です。年齢も仕事も趣味も違うし、何の利害もない。ただ、「子どもたちのために」という一点で繋がる関係というのは清々しく、稀有なことだと思います。独自の考えをしっかりと持っていて尊敬できる方が多く、私も色々なことを学ばせていただきました。そして何より、一緒に活動することが楽しいから続けられたのだと思います。

全ての出会いに、心から感謝いたします。





**福井市子連**

**第47回 福井市少年相撲大会**  
**第37回 わんぱく相撲福井大会**

6月25日(土)  
福井県立武道館・相撲場

参加者  
43名(7地区)

3年ぶりに少年相撲大会が開催されました。今年度はコロナ禍で個人戦のみの開催でした。練習が十分に出来なかったにもかかわらず、気迫あふれる熱戦が繰り広げられました。

最後まであきらめない、粘り強い取り組みが多く、行司さんの「のこった、のこった」の声が会場に響いていました。

福井市大会のあと、大野市との県代表を決める決勝大会が行われ、優勝した高学年男子は全国大会に出場します。



**坂井市子連**

**「3年ぶりの開催！(坂井市)春江町・丸岡町チャレンジランキング大会」**

春江町チャレンジランキング大会  
参加者 84名  
6月26日(日) 春江中コミュニティセンター

丸岡町チャレンジランキング大会  
参加者 138名  
7月3日(日) 高棟コミュニティセンター



坂井市春江町・丸岡町でチャレンジランキング大会を開催しました。新型コロナウイルス感染症の対策として、競技前の消毒や、種目数を削減、2部制での開催など工夫を凝らしながら3年ぶりの開催となり、参加者は真剣な眼差しで競技に挑んでいました。

「空き缶つみ」では崩れないように慎重に積み、「の”の字探し」では目を凝らして新聞を見つめ、「紙ちぎりのぱし」ではどうやったら紙を長くちぎれるのか考える等、どの競技でも真剣な眼差しをした子どもの姿がありました。

学校や学年が異なる子ども同士と一緒に笑顔で活動している姿を見ることができ、子どもも大人も元気になれる大会になりました。



**越前市子連**

**子ども会壁新聞講習会**

6月27日(月) 市民プラザたけふ多目的ホール

参加者  
30名



本年度も壁新聞講習会を開催いたしました。友だちと協力しながら取り組むことで、世代をこえた地域の方とのつながりや完成したときの喜び、感動、達成感など、繰り返すことのない大切な時期に貴重な体験をしてほしいと思います。

年々レベルがアップして、内容のゆたかさ、伝え方の工夫や、子どもらしい目線で地域の事、歴史、ヒーロー、ヒロインなど楽しい作品が寄せられています。

本年度も、たくさんの作品の応募を期待しています。





敦賀  
市子連

## 育成者研修会



6月15日(水)  
プラザ萬象 大ホール

参加者  
59名

コロナ禍の中、半数以下に人数制限をして育成者研修会を開催しました。延期していた壁新聞などの表彰式を行い、その後、ジュニアリーダーとユースリーダーの年間行事などの活動を報告しました。会員数がここ3年間急激に減少しているため、少しでも多く入会していただけるよう声掛けをお願いしました。講演では『情報リテラシーとは』の演題で、個人情報の取り扱いなどについてお話いただきました。とても良い、興味深い内容だったという意見が多く寄せられ、たくさんの方に、これからの時代に必要な知識だと認識されたと思います。



## 情報リテラシー研修 新たなKYT! ～情報リテラシーってなに?～

講師…泉子連役員 坂田裕幸氏

鯖江  
市子連

参加者  
15名

6月25日(土)  
鯖江市市民活動交流センター

子ども会育成者だけでなく、行政関係者や青少年育成関係者を含め、15名が参加し、子ども会活動において必要とされる「情報リテラシー」について研修しました。

講師の具体例をもとにしたわかりやすいお話をお聞きして、あふれる個人情報の扱いや管理について、油断することなく常に緊張感をもって臨まなければならないと、一同気持ちを新たにしました。この研修は、新たなKYTとして、今後も継続して実施していく予定です。

また、鯖江市子連では、ジュニアリーダー定例会でも、情報リテラシーを加味した研修会実施に向けて話し合いを進めています。



研修会



小浜  
市子連

## 子ども会育成者・指導者研修会



参加者  
27名

6月26日(日) 小浜市総合運動場

今年で36回目になる「小浜市子ども会育成者・指導者研修会」が、「壁新聞の作り方・制作のポイント」、「モルックをつかってあそぼう」の2本立てで開かれました。壁新聞講習では、過去の入賞作品に「工夫されている点」や「一層よくするためのアドバイス」を添えて紹介。より上手く壁新聞を制作するコツやポイントについて学びました。その後、モルックのルール等の説明を受け、屋外に移動しさっそく体験。参加者同士の交流を深めながらも、秋のモルック大会にむけたウォーミングアップとなった研修会は好評の内に終了しました。



越前  
町子連

## 子ども会モルック大会



参加者  
52名

7月10日(日)  
越前陶芸村さくら広場

『どれにしようか?』と考えたり『ねらいどおり。やった!』とガッツポーズが出たり。7月10日に越前町子連では『サマーモルック大会』を越前陶芸村で行いました。町内の子どもたち、ジュニアリーダー等52名が参加しました。

モルックは、時々メディアで取り上げられたことがあり、思った以上の子どもたちがすでに体験していました。まだこれからの競技の為、「今回の参加者の中から日本代表になる子が出るかも?」と夢を大きく持っています。





令和四年度 事業計画

● 第16回福井県子ども会育成研究大会

12月11日(日) 福井県生活学習館

● 壁新聞コンクール

募集締め切り 9月14日(水) 審査会 10月9日(日)

● 子ども会安全啓発指導者養成講習会

初級指導者養成講習会 6月26日(日)

中級指導者養成講習会 2月25日(土) 26日(日)

● 福井県子どもまつり

福井地区(福井市) 坂井・奥越地区(あわら市、勝山市)

丹南地区(鯖江市、越前市、越前町) 嶺南地区(高浜町)

● 地区育成研究大会

福井地区(福井市) 坂井・奥越地区(あわら市、永平寺町)

丹南地区(鯖江市、越前市、越前町)

● 第55回全国子ども会育成中央会議・研究大会

期日 10月29日(土)～30日(日)

会場 長野県長野市「長野市芸術館」他

● 東海北陸地区子ども会ジュニア・リーダー研修大会 (中止)

期日 8月5日(金)～7日(日)

会場 愛知県新城市「愛知県民の森」

● ユース塾福井県子ども会ジュニア・

リーダーステツブアップ集会

期日 9月23日(金)・翌24日(土)

会場 奥越高原青少年自然の家

● 県ジュニア・リーダー研修会(中止)

主管:嶺南地区(美浜町)

● ジュニア・リーダー育成者、指導者、

ユース・リーダー合同研修会

7月31日(日) 福井県生活学習館

● 福井県子連だより「ふくいっ子」発行

8月と3月の年2回発行

令和四年度 一般社団法人 福井県子ども会育成連合会役員

〈理事〉

会長 井上満枝(福井市)  
副会長 上野重隆(越前町)

専務理事 改藤修(あわら市)  
平山英一(敦賀市)  
北川三恵子(事務局長)

理事 宇野孝則(坂井市)

伊藤祐稔(勝山市)

桑盛善一(大野市)

児玉和人(越前市)

竹内利弘(越前市)

森田崇(小浜市)

竹内香代子(鯖江市)

坂田裕幸(福井市)

〈監事〉

監事 坂田裕幸(福井市)

顧問

衆議院議員 稲田朋美

県議会議員 大森哲男

県議会議員 田中宏典

県議会議員



福井県子ども会安全啓発 KYT 初級指導者講習会

参加者 23名

6月26日(日) 福井県生活学習館

昨年は、コロナ禍により中止されていた、福井県子ども会安全啓発(KYT)初級指導者講習会が今年は無事開催できました。

今回の講師は、昨年度中止のために繰り越しとなっていた、福井県ユースリーダーの松本恵哉先生です。

当初、近年の状況を考え、コロナ禍での中止及び参加人数不足を心配しました。しかし、23名という開催に丁度いい(?)人数の参加者を得て無事開催することが出来、まずは喜ばしかったです。

また、中身もよかったですと考えます。松本先生の教員の経験を生かした進行はもとより、現役ユースリーダー・ジュニアリーダーを交えることにより、各グループが積極的かつ活発に行動し、意見が出ていたように思います。

願わくば、来年も松本先生&ユースリーダー・ジュニアリーダー&市町子連で開催できると幸いです。

今年度は2月に福井県で中級を開催予定ですので、参加をおまちしています。





# 福井県子ども会育成連合会に加入しましょう!!

県子連に加入するには、単位子ども会に加入し、市町子連を通して県子連に年会費を納める必要があります。県子連年会費には、「全国子ども会共済掛金」および「賠償責任保険料」が含まれています。活動中に会員本人が負ったケガや病気のほかに、誤って第三者にケガを負わせてしまったり、モノを壊したりしたときにも補償を受けることができます。

**県子連年会費(1人)… 230円**

※子ども会にかかわる人は、0才～大人まで入れる共済です。  
(10月1日以降加入の場合…220円)

※詳細については、(公社)全国子ども会連合会のホームページをご覧ください。



加入するには、各市町子ども会又は、  
県子ども会までお問合せください。



## 支払事例 ※賠償責任保険の保険金支払いの有無等は、保険会社が判断します。

### 安全共済会

- 夜間の会議後、駐車場の看板に後頭部をぶつけた。(大人)
- 納涼祭終了後に子ども会のテントを解体中、テントの鉄パイプが落下して頭部に当たった。(大人)
- 野外炊飯で野菜を切る際、誤って指を切った。
- ラジオ体操中に熱中症になった。

### 賠償責任保険

- 子どもまつりの時にレクリエーションをしていて、近くにいた児童がレンタルしていたスピーカーセットにぶつかり破損させた。
- 資源回収中、リヤカーを停車していた第三者の車にぶつけ、破損させた。

## 第46回 福井県子ども会

# 壁新聞 コンクール 作品募集

### 【子ども会の部】

**内容**  
子ども会や地域に関すること

**作成基準**  
子ども会会員の3名以上6名以下で共同作業で制作する。

### 【個人・きょうだいの部】

**内容**  
子ども会や地域、家族に関すること

**作成基準**  
家庭での個人の制作とする。小学生なら兄弟姉妹の共同制作でもよい。

応募締切 9月14日(水)

沢山の壁新聞の応募を待っています!!



## 県社会教育関係団体活性化事業を活用してみませんか

### 活用のメリット

- ★活動にかかる経費の1/2を支援します。★皆様のご活動を当課ホームページにより、PRします。(※補助額には、上限があります。)
- ★事業活用に向けた皆様の事務手続きをサポートします。

### 1.社会教育関係団体活性化事業とは

社会教育関係団体の地域住民へのSDGs達成に向けた教育活動を支援し、団体活性化を図ることを目的とした事業です。

### 2.補助率は補助対象経費の1/2、参加者数に応じ、下記を上限。

	<参加者数(人)>	<補助額の上限>
A	1 ~ 19	6万円
B	20 ~ 39	7万5千円
C	40 ~	9万円

### 3.事業対象の活動内容について

地域の子どもたちが参加する子ども会活動は、SDGs達成に向けた教育活動であり、基本的に事業対象の活動となります。

### 4.当課HP:「社会教育×SDGsで地域応援プロジェクト」

※「福井県」「社会教育」で検索してください。  
(右に記載のQRコードもご活用ください)



担当者にお気軽にご相談ください。

福井県教育庁生涯学習・文化財課  
生涯学習・社会人権教育グループ 村上  
TEL:0776-20-0559 FAX:0776-20-0672  
E-mail:syoubun@pref.fukui.lg.jp



### 広報委員名簿

青竹 奥 縄 宇 上  
池 越 田 手 野 野  
大 章 田 真 博 孝 重  
樹 貴 聖 理 和 則 隆  
・ 中 各 子 和 森  
塚 務 増 田 矢 斎 森  
一 靖 雅 雅 哲  
成 久 規 彦 也 崇

「今年度こそ」という思いでスタートを切ったものの、7月に入るとコロナ感染者が急増し、流行は「第7波」に。どの市町子連も再び活動延期や見直し・中止を余儀なくされる事態に陥っています。

指導者の皆さんの気苦労は計り知れないものがあると思いますが、笑顔咲く活動を可能な範囲でこれからもお願いします。

### 編集後記

